

# 『クライミング・ランドのぼのぼ 安全に楽しんで頂くために』

2019年8月7日

株式会社日本ディスカバリー  
クライミング・ランド のぼのぼ  
施設管理責任者 江崎岳史

2019年8月5日、栃木県の某レジャー施設（類似アトラクションがある施設。他社運営。）でアトラクションからの転落・死亡事故が起きました。株式会社日本ディスカバリーとして、弊社が運営する「クライミング・ランド のぼのぼ」をこれからご利用される皆様に対し、弊社の安全性確保に対する姿勢、体制などを正しくご理解頂いた上で安心して楽しんで頂きたいという思いからこの度、ご挨拶をさせて頂くに至りました。

弊社は創業当初から、安全性の確保には細心の注意を払ってきました。おかげさまで、創業より6年間、大きな事故やケガはただの一度も無く、営業を続けております。

ホームページ上では、「安全性について」の項目で油圧式の安全装置オートビレイ機の説明、「注意事項とルール」の項目で服装や持ち物の説明を行っております。ここでは、現在ホームページに記載のない、

1) ご利用のルール、 2) スタッフ体制、 3) その他  
について情報を開示し、みなさまのご理解を頂きたいと考えております。

## 1) ルールについて

### ① 厳格なルール

運営当たっては、隣接するクライミング・ジムの20年間の運営ノウハウを元に作り上げた、実用性の高いルールを採用しております。

### ② ルールの徹底

お客様全員に安全に楽しく遊んで頂くため、スタッフだけではなく、お客様に対してもルールの遵守を徹底しております。受付時には、ルールと注意事項を一読し、必ず同意書にサインを頂いたり、小学生の方のご利用時には必ず保護者の方に安全器具の取り付けをお願いしたりと、時には、リピーターの方から、融通の利かなさについてお叱りを頂くこともございますが、事故やケガを未然に防ぐことを第一と考え、愚直にルールの遵守につとめております。

### ③ルールの改定

新たな懸案事項が発生した場合は、スタッフやお客様の声を元に、その都度、管理者による会議を開催してルールの確認、見直しを行っております。

## 2) スタッフ体制について

### ①スタッフ研修

20時間以上の研修を受け、店長のチェックをクリアしたスタッフをインストラクターとして採用しています。

### ②スタッフ人数（チーム制）

通常は複数名によるチームを組んで、互いにポジションの状況を確認しながらお客様の誘導、受け渡しを行い、目の届かない場所や、お客様の孤立化が起こらないようにしています。また、インストラクターとは別に、店長が全体を統括し、全体に目を配りながら、臨機応変な対応を行っています。

### ③スタッフ労働環境

体力が必要な業務であるため、適正な勤務時間と休憩時間、シフト配分（連続勤務の調整）など、働きやすい環境づくりを行っております。そのため、スタッフの8割が3ヶ月以上の勤務経験を持ち、きめ細やかなサービスを実現しております。

## 3) その他の取組み

プレイ前・後の準備運動により、お客様の事故やケガの予防を徹底しています。また、安全装置（オートビレイ機、カラビナ、ハーネス、ヘルメット）の毎日点検を実施し、チェック表にて管理しています。

報道によると、今回の事故の主要因は、人間的なミス（命綱の付け忘れ）であるとのことでした。類似の高所アトラクションを取り扱う私たちにとっては非常に衝撃的なニュースであり、業界として2度と繰り返してはならない事故と捉えています。弊社スタッフの間にも動揺は広がっておりますが、私たちは、これまで積み上げてきた経験に則って、お客様に安心して楽しんで頂ける施設づくりを目指して、努力を重ねて参りたいと思います。

お客様におきましては、弊社の安全性確保の取組みについてご理解を頂いた上で、ご協力を頂きますようお願いを申し上げます。

※最後に、事故によって亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り致します。